

## こだまの森林づくりネットワーク推進事業

協働の相手(名称)	特定非営利活動法人 ビッグ・リーフ		
事業年度	平成19～23年度		
県の担当部署	森林整備課森林管理担当	直通電話	0952 - 25 - 7135
県の予算額	4,475千円	協働の形態	協働型委託

### 目指す姿

こだまの森林づくり(平成16年度からの10年間で広葉樹100万本の植栽と間伐等5万haの森林整備)を県民協働で取り組む中、森林保全活動や森林環境教育等を実践している特定非営利活動法人ビッグ・リーフに「森林づくりコーディネーター」としての役割を持ってもらい、森林ボランティア団体等県民と活動フィールドとの橋渡し役を担い、広葉樹の植栽などの森林ボランティア活動の活性化を目指す。

### 事業概要

森林ボランティアをはじめとする県民のネットワークづくりを進めるとともに、こだまの森林づくりへの企業や団体等の参画を推進するなど、県民協働によるこだまの森林づくりを実現するため、県民協働による企画運営会議(かたらんかい)、シンポジウムの開催、森林づくりコーディネーターの配置による森林と県民との橋渡しなど、森林ボランティア活動の支援を行う。

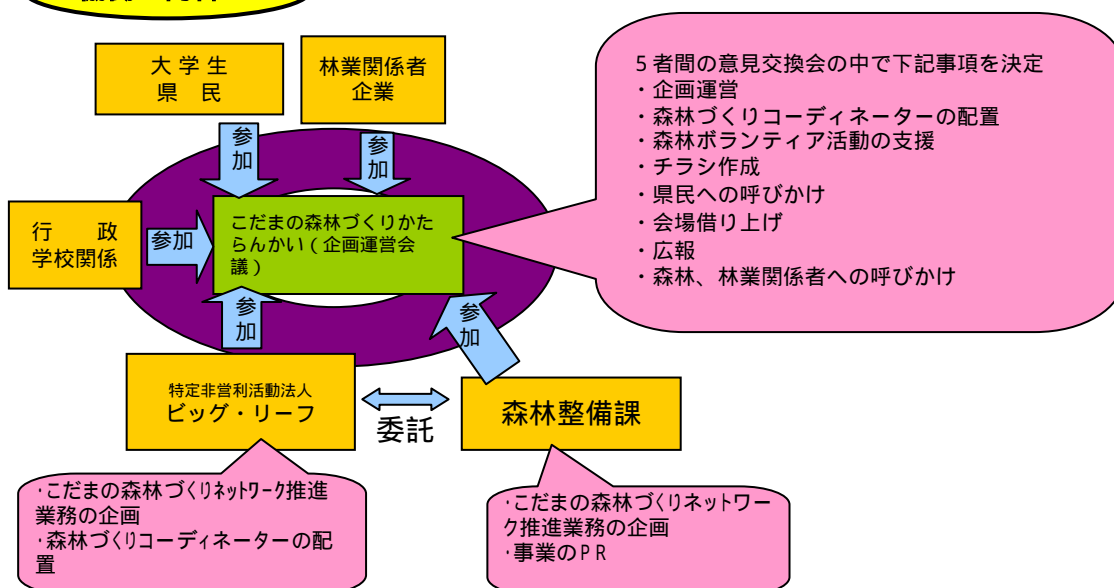
### 協働の背景

平成16年3月に策定した「新しい佐賀の森林づくりビジョン」では、今後の森林整備の基本方向の一つとして、「環境を育む森林づくり」を掲げており、山から川・海までの流域全体の保全をふまえた、豊かで多様な森林づくりを展開している。

このため、森林所有者だけでなく、森林ボランティアをはじめとした県民協働により、10年間で5万haの間伐などの森林整備や、100万本の広葉樹の植栽を行う「こだまの森林づくり」を進めることになった。

これらをスムーズに進めていくためには、特定非営利活動法人ビッグ・リーフの専門性やネットワークが必要であり、行政だけで実施するのは困難なため協働で実施することとした。

### 協働の内容



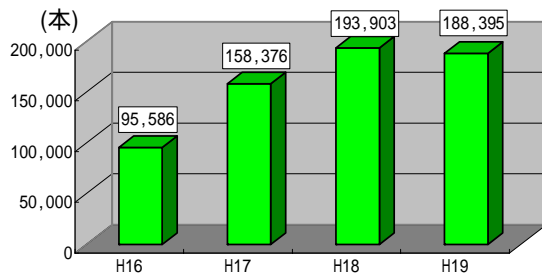


活動の支援(指導者派遣)  
参加呼びかけ  
イベント情報収集、提供  
行政への提案など

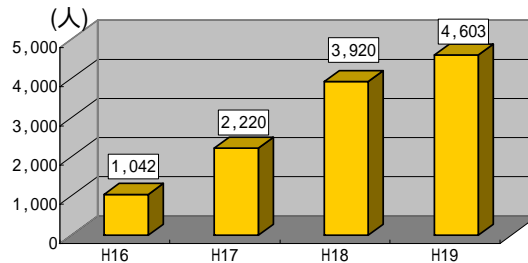
### 協働の成果

「森林づくりコーディネーター」が森林ボランティア団体等や県民と活動フィールドとの橋渡しを行った結果、広葉樹の植栽本数や森林ボランティア活動者数が増加した。

広葉樹植栽本数の実績



森林ボランティア等活動者数の実績



### 県民のメリット

森林ボランティア活動が活発になったことにより、多くの広葉樹の植栽がなされ、緑豊かな森林づくりが進んだ。

### 今後の展望

こだまの森林づくりの機運を一部の熱心な県民(企業や森林ボランティア、地域住民等)活動 から、県民全体の運動へと発展させるため、都市住民や農村部に住む多くの県民に森林・緑づくりの理解を深めて、気軽に森林・緑づくり活動等に参加していただきたい。

そのため、今後も県民協働による森林づくりを進めていきたい。

